

各チーム代表者各位

6月からの練習再開に向けての注意事項

保護者のへのお願い

- 1..毎朝の選手の検温をする ご家族様も同様
※【対応 37.5℃以下】 【風の症状が無い】
※ 体がだるい・せきが止まらない・吐き気がする・嗅覚無し等々
必ず選手に確認してから練習に行かせる
※ご家族に症状有る場合は選手を欠席させる
- 2..家から練習会場への移動時にマスク着用【マスク予備も持参させる】
- 3..選手個人用の洗浄液、除菌ティッシュ、薬用石鹸等を持参させる
- 4..熱中症対策用の水分補給飲料は多めに持参させる

指導者の注意

- 1..選手の練習参加は保護者に必ず同意を得て行う事とする。
- 2..日陰の多くある練習場所の確保をすること。
※施設に日陰スペース確保ができない場合は活動を自粛する。
- 3..朝の集合時に選手の検温をし、記録もする【非接触式体温計の準備】
※選手に発熱有る場合は、保護者に連絡し練習には参加させない。
- 4..選手の体調管理には気をつける
※こまめに日陰で涼ませる、
※こまめな給水をさせる
- 5..激しい練習をさせない 【午前か午後のみ短時間練習が望ましい】
※子供たちの体力低下により、怪我や病気等の危険性があります。
徐々に体力を付け本格的にトレーニングが出来るようになるには
最低でも4週間～6週間は必要だと言われてます。
※激しい呼気や大きい声を伴う運動は免疫低下につながる。
※体力低下の個人差の管理をする 【低学年10歳以下は要注意】

6..人込み、近距離での会話をさせない。

※日陰での大きなスペースが必要

7..熱中症計器は活動単位にて複数を用意し、警報は複数人にて管理し感染症対策と熱中症対策を同時に対応できる体制をとること。

保護者と指導者は、選手の健康状態を共有し、体調不良時は練習にさせない。必ず、緊急時の連絡対応ができるようにしておく。

*感染拡大を防止し、感染の流行を早期に収束させることができるよう、周知徹底の程よろしくお願いいたします。

当委員会の方針に沿って大会の実地可否を慎重にご判断下さいますようお願いをするわけですが、夏に地区大会を開催される場合の注意事項を記します。

大会開催・招待試合開催・遠征参加等をする場合

大会・招待試合・県外への遠征等を行う場合は、事前に各支部支部長に報告をして下さい。

大会責任者の氏名等・電話番号・メールアドレス・参加チーム名等は4種委員会より県協会に届け出し、緊急時の対応は責任者がすべての責任を持ち、関係機関と対応することを原則とさせていただきます。

※開催、参加決定時に報告厳守願います。

開催中止となった主な行事

1…7月開催の4種委員会事業 静岡カップ女子全国大会の中止

2…8月開催予定の全国草サッカー大会の中止

3…中体連の中止、高体連のインターハイの中止

4…高体連の県大会中止

5…高校の甲子園も中止の方針